

第169号

〈令和5年7月10日発行〉

栃木いきいきクラブ  
(一財)栃木県老人クラブ連合会

〒320-8503  
栃木県宇都宮市駒生町3337-1  
とちぎ健康の森 2階

TEL:028-621-4787  
FAX:028-621-4767

単位老人クラブ数	1,333団体
会員数	49,599人
発行部数	5,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

# 栃木県老連だより

## 目次

- 新会長就任あいさつ…………… 1
- 市町老連会長・事務担当者研修会…………… 9
- 県老連の新たな役員等を選任…………… 2
- 元気シニア活躍応援情報…………… 12
- 令和4年度事業報告・決算報告…………… 2
- お知らせコーナー…………… 15
- 地域いきいきコーナー…………… 4
- 難読クイズ…………… 15
- 関ブロリーダー研修会…………… 6



## 会長就任のご挨拶

栃木いきいきクラブ (一財) 栃木県老人クラブ連合会

会長 桶田正信

この度、6月に開催された第2回理事会において会長に選任されました桶田でございます。本紙上をお借りして、会長就任のご挨拶を申し上げます。

さて、クラブ活動は楽しく仲間と笑い、語り、交流できる組織活動であり、フレイル予防の効果など、健康長寿の実現が期待されておりますが、昨今のコロナ禍の影響で、その活動も制限されてきました。

しかし、5月8日からは新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、法律に基づいた外出自粛の要請などはなくなり、各地域でも従来通りの活動が展開されてきております。

県老連におきましても、これまで中止が続いていたサークル活動発表大会の開催をはじめ、県老連スポーツ大会、県クラブ大会等、予定されたイベント・行事等につきましては、感染対策に十分配慮した上で、実施して参りたいと考えております。

また、クラブの抱える大きな課題であります「会員の減少」及び「役員のなり手不足」、「若手会員の加入促進」、「魅力あるクラブづくり」等につきましては、部会での検討や研修会の開催、成功事例等の周知を行うほか、行政や自治会、育成会など関係団体等との連携を深め、各地域での活

動が充実できるよう取り組んで参ります。

現在、国においては、超高齢化や人口減少が進む中、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持つて暮らし、共に支え合う「地域共生社会」の実現を目指しており、老人クラブに対しては、「地域の支え手」としての大きな期待が寄せられておりますが、その取り組みはなかなか見えてこないのが現状ではないでしょうか。

地域にある組織に目を向けますと、老人クラブに限らず、自治会や育成会、消防団等、地域組織への加入率は減少しており、将来の地域社会を想像しますと、決して明るいものばかりではありません。

そこで、もう一度「地域を基盤とする自主的な組織」であり、「高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援」という観点からも、クラブや地域を見つめなおして、クラブの存在感を高め、地域貢献を進めていくことと同時に、健康長寿が期待されるクラブ活動が、もっと魅力あふれ、多くの高齢者や地域の方々が集える居場所となっていくことが必要だと感じます。

最後になりますが、皆さん、長年暮らしてきた地域のため、そして「地域共生社会」を実現するために、積極的に活動に取り組んで参りましょう。



# 新しい栃木県老連会長に 桶田正信氏(宇都宮市)を選任!

任期満了に伴う理事・監事及び補欠評議員の選任が6月8日(木)書面決議による定時評議員会で行われ、新たに理事21名、監事2名、補欠評議員9名が選任されました。続いて、新理事による第2回理事会が6月13日(火)に開催され、宇都宮市老人クラブ連合会会長の桶田正信氏が新県老連会長に選任されたほか、5名の副会長が選任されました。

また、同じく任期満了となった女性委員会については、5月30日(火)開催の第1回理事会において、星アサイ委員長以下、22名の委員が承認されました。

(★新任)

- 役員**
- ★ 会長 桶田正信(宇都宮市)
  - ★ 副会長 太田啓三(日光市)
  - 柴山重治(真岡市)
  - 植木善行(下野市)
  - 佐藤サイ(上三川町)
  - 星アサイ(上三川町)
  - // 女性委員会
  - ★ 常務理事 薄井益美(県老連)
  - ★ 理事 手塚悦子(宇都宮市)
  - 戸叶道孝(足利市)
  - 小倉理一(栃木市)
  - 新井清司(栃木市)
  - 武藤義夫(鹿沼市)
  - 坂本一郎(小山市)
  - 三好良重(矢板市)
  - 小泉信三(那須塩原市)
  - 川幸男(さくら市)
  - 栗崎裕二(那須烏山市)

- 理事**
- ★ 塩田富夫(芳賀町)
  - ★ 鈴木隆守(野木町)
  - ★ 薄井忠恵(那珂川町)
  - ★ 篠和男(学識経験者)
  - ★ 鈴木昭子(宇都宮市)
  - ★ 藤井豊治(塩谷町)
- 監事**
- ★ 藤井



- 評議員**
- ★ 松田一郎(宇都宮市)
  - ★ 和賀井秀明(栃木市)
  - ★ 田中金久(佐野市)
  - ★ 渡邊雅紀(鹿沼市)
  - ★ 大類正雄(矢板市)
  - ★ 薬師寺嘉範(那須塩原市)
  - ★ 日渡守(益子町)
  - ★ 仙波清之(高根沢町)
  - ★ 鍋谷千賀子(宇都宮市)
  - // (女性委員会)
  - ★ 女性委員会委員
  - ★ 委員長 星アサイ(上三川町)
  - ★ 副委員長 鍋谷千賀子(宇都宮市)
  - 川上孝子(那珂川町)

- 委員**
- 山下ハツ子(宇都宮市)
  - 新井アキ子(足利市)
  - 鈴木美沙子(栃木市)
  - 津布久トシ子(佐野市)
  - 大塚美津子(鹿沼市)
  - 荒川榮子(日光市)
  - 福田シン(小山市)
  - 石川良子(真岡市)
  - 伊藤康子(大田原市)
  - 新野明子(矢板市)
  - 八木澤敏子(那須塩原市)
  - 柴山泰子(さくら市)
  - 磯ミヨ(那須烏山市)
  - 池田康子(下野市)
  - 井上京子(壬生町)
  - 山野井公子(野木町)
  - 手塚幸枝(塩谷町)
  - 大久保ミエ子(高根沢町)
  - 高久サキ子(那須町)

## 令和4年度 主な事業の結果

令和4年度の事業報告・決算報告の概要は、次のとおりです。

- ◆第36回栃木県老人クラブ大会  
9月1日(木)  
宇都宮市文化会館 小ホール  
参加者・約130名  
1表彰状及び感謝状贈呈  
ア 優良老人クラブ 28団体  
イ 老人クラブ育成功労者 28名  
ウ 老人クラブ協助者 1団体  
エ 県老連活動賞 13団体  
オ 加入促進運動優良老人クラブ  
2 団体  
● クラブ数又は会員数増加老連  
● 10名以上又は20%以上増加クラブ 31団体  
カ 広報紙コンクール優良老人クラブ

- ◆ 9 団体  
2 全老連活動賞 4 団体  
◆ 栃木県老連スポーツ大会  
10月20日(木)  
栃木県井頭公園 軟式野球場  
1 第26回ベタンク大会  
出場チーム 22  
2 第26回グラウンド・ゴルフ大会  
出場チーム 26  
3 第36回輪投げ大会  
出場チーム 52  
(計100チーム、参加者・約600名)

- ◆第36回栃木県老人クラブ会員作品展  
8月30日(火)～9月1日(木)  
宇都宮市文化会館 展示室  
出展総数143点  
出展者数140名・3グループ

- ◆第25回栃木県老人クラブサークル活動発表大会  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ◆県老連ブロック別研修会  
全日程・4日間  
(各ブロック3日、全体会1日)  
受講者・12市町  
43名(内訳・会員36名、事務局7名)

- 【県央】  
7月20日(水)、21日(木)、25日(月)  
とちぎ健康の森 大会議室

- 【県南】  
12月6日(火)、14日(水)、15日(木)  
栃木県小山庁舎 大会議室

- 【県北】  
7月28日(木)、8月1日(月)、2日(火)  
栃木県シルバード大学校北校  
多目的ホール

- 【全体会】  
12月19日(月)  
とちぎ健康の森 大会議室

- ◆市町老連会長及び事務担当者研修会  
6月14日(火)  
とちぎ健康の森 大会議室

- ・会長、担当者等 計41名
- 1 「地域共生社会」の実現について  
栃木県保健福祉課 副主幹  
吉成 恵美子氏
- 2 「地域に根ざしたクラブ活動」地域の  
支え合い・絆づくりを通して」  
興野いさきクラブ 会長

◆市町老連新任会長及び新任事務担当者研修会

- 11月28日(月)  
とちぎ健康の森 講堂
- ・新任会長、新任担当者等 計65名
  - 1 講話「老人会若葉マークの私を取り組んだ奇想天外な活動」  
県老連 会長 前川 昭一氏
  - 2 活動事例発表

(1) 「生涯会員制度について」  
鹿沼市老連 副会長

(2) 「クラブの存続・活性化のための工夫について」  
さくら市いさきクラブ連合会

フイオーレ和会 会長 川渕 幸男氏  
石部 芳浩氏

◆市町老連リーダー研修会

- 2月13日(月)  
とちぎ健康の森 講堂
- ・会長、担当者等 計169名
  - 1 講演「誰にもやさしいまちづくり」  
認知症から地域づくりの視点を学ぶ」  
済生会高齢者ケアセンター  
生活支援課長 阿部 裕一氏

◆機関紙の発行

年4回  
栃木県老連だより  
第164号〜第167号  
年4回(4・7・10・1月の10日)発行

◆広報紙コンクール

発行部数/5300部

- 広報部会
- 7月8日(金)
- 第3回正副会長会議
- 7月15日(金)
- 最優秀賞
- 悠友クラブ(足利市)
- 優秀賞
- 片岡寿会(矢板市)
- 柳寿会(栃木市)
- 潤島福寿会(野木町)

5団体  
佳作

◆「社会奉仕の日」の実施

- 6月15日(水)  
参加数・793クラブ 11495名  
9月20日(火)  
参加数・742クラブ 10354名

◆市町老連「女性リーダー研修会」支援

宇都宮市、栃木市、小山市、大田原市、矢板市、市貝町、壬生町、高根沢町

◆市町老連「多世代ふれあい交流推進」支援

足利市、小山市、大田原市、矢板市、上三川町、高根沢町

◆市町老連「友愛訪問活動」支援

足利市、小山市、大田原市、矢板市、上三川町、高根沢町

◆全老連・関プロ老連研修会等への参加

①全老連創立60周年記念全国老人クラブ大会  
11月8日(火) 国技館 20名  
〔厚生労働大臣表彰〕  
育成功労者  
東原 勸(宇都宮市)  
鈴木康子(鹿沼市)

優良クラブ  
興野いさきクラブ(那須烏山市)  
優良市町老連

- 小山市老人クラブ連合会  
〔全老連会長表彰〕  
・育成功労者  
仙波清之(高根沢町)  
石川スイ(矢板市)
- ・優良クラブ  
こうのとりクラブ(市貝町)
- ・優良市町老連  
芳賀町シニアクラブ連合会
- ②都道府県老連活動推進員等職員セミナー  
8月8日(月)  
全社協会議室(Zoom参加) 1名
- ③高齢者の健康づくり・生活支援セミナー  
12月2日(金)  
全社協「灘尾ホール」 1名
- ④関プロ老人クラブリーダー研修会  
6月23日(木)〜6月24日(金)  
新潟県湯沢町 4名
- ◆高齢者の交通安全運動の推進  
1 県警発行の「高齢者交通安全白書」等を各市町老連あて情報提供し、交通安全意識の啓発を図った。
- 2 交通安全県民総ぐるみ運動に参加するとともに、会員に周知した。
- ◆安全で安心なまちづくりの取組  
1 地域安全見守り活動  
2 交通安全の啓発活動  
3 高齢者を対象とした各種啓発活動

令和4年度 収支計算書(正味財産) (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
1 経常収益			
基本財産運用益	1,000	85	915
受取分担金	6,065,000	5,919,700	145,300
受取補助金	9,187,000	9,187,000	0
受取委託金	19,050,000	19,050,000	0
受取配分金	600,000	600,000	0
受取負担金	1,000	0	1,000
受取会員章抛出金	50,000	50,000	0
事業収益	3,602,000	2,236,299	1,365,701
受取寄付金	1,000	0	1,000
雑収益	1,000	53	947
経常収益計	38,558,000	37,043,137	1,514,863
2 経常費用			
事業費	34,422,000	31,696,380	2,725,620
管理費	4,729,000	4,172,227	556,773
経常費用計	39,151,000	35,868,607	3,282,393
当期経常増減額	△593,000	1,174,530	△1,767,530
当期一般正味財産増減額	△593,000	1,174,530	△1,767,530
一般正味財産期首残高	11,163,000	11,162,211	789
一般正味財産期末残高	10,570,000	12,336,741	△1,766,741



# 中地区老人クラブ連絡協議会活動紹介

小山市中地区老人クラブ連絡協議会

会長 熊倉 務

私たち中地区老人クラブ連絡協議会が活動する地域は、県南に位置し、豊かな田園地帯が広がっています。市立中小学校の近くを流れる巴波川は、かつて、ホテルの名所として知られていました。毎年、児童やボランティアが飼育した幼虫を、巴波川とビオトープ（人工水路）に放流し、餌やりや清掃を行っています。6月頃になると、ホテルが飛び交う幻想的な様子を見ることがができます。

そんな中地区で活動する当会は、5つの単位クラブがあり、258名の会員がいます。活動内容としては、単位老人クラブごとに、日々グラウンド・ゴルフや輪投げなどを行っています。地区連絡協議会では、昨年度は、会員同士の親睦と健康を深めることを目的として「輪投げ交流会」を開催しました。マスコ越しではありましたが、久しぶりに顔を合わせた会員同士の交流もあり、話に花が咲きました。その他、中公民館まつり



や地域行事に協力したりするなど、感染状況の様子を見ながら、積極的な活動を行いました。

現在、中地区の単位老人クラブは高齢化が進んでいます。地域の高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを目的に、魅力的な活動を考え、会の活性化を図り取り組んでまいりたいと思います。

# 楽しく充実した老後が過ごせますように

真岡市老人クラブ連合会

会長 柴山 武

真岡市に老人研修センターが設立されたのは、昭和六十年四月で、広大な鬼怒公園の中に自然教育センターと併設されました。

まず、自然教育センターは、小中学校児童生徒が宿泊研修を通して教科書以外の共同生活による体験学習をすることでお互いの協力、助け合いなどにより友情を深め豊かな人間関係を醸成することが目的で、その中に高齢者との交流活動を織り込んで、核家族などと言われる中では体験できない高齢者に対する思いやりや親切心、愛情などといった精神面での優しい心を養うことを目指したものです。

私たち老人クラブは単位クラブがまとまって施設に行き、カリキュラムに沿って、ものづくり（プラ板によるキーホルダーやブローチづくり、カルメ焼き、バームクーヘン、ペットボトルホルダー、焼き物への絵付け）や合同スポーツ（グラウンド・ゴルフ、輪投げ、ボウリング、



ポッチャリ等々様々な活動を行います。これらスポーツやものづくりなど、子供たちも高齢者も真剣に取り組むことでお互いの人格を尊重する心が養われます。

最近コロナでカリキュラムが縮小されておりましたが、間もなく今まで同様、充実した活動が展開されることを期待しております。



# 地域い

## 老人クラブのイメージを変えたい

那須塩原市老人クラブ連合会 黒七シニアクラブ

会長 小泉 信三

那須塩原市老人クラブ連合会は、令和5年度より、那須塩原市生いきクラブ連合会と愛称を定めました。これは、老人クラブという名称からくるイメージ(年老いた、腰の曲がった、動きの鈍い、閉ざされた、暗い)というものを少しでも解消しようとしての愛称です。

私の所属する黒七シニアクラブは多分、市内で一番新しいクラブで、2017(平成29)年5月に結成され今年で6年目となります。黒磯七区自治会を基盤としての活動が中心ですが、仲間づくり、学習、そして健康づくり、社会奉仕活動と先輩クラブを見習って活動しております。

活動の中で、特筆すべきは、各会員の職歴、ふるさと、興味関心などをクラブ員の前で例会で60分程度講演することです。

これにより、会員の相互理解が深まります。

また、会員に山岳会に所属している方がいるので、様々なハイキングを季節ごとに体験しております。市内の輪投げ大会に積極的に参加し、ビリから徐々に順位を上げていくところです。「楽しくなければシニアクラブではない」というのがモットーです。



## とちぎ国体ウェルカム100塩谷町を行いました

塩谷町老人クラブ連合会

会長 郡司 敏正

去る令和4年10月7日〜10日に第77回国民体育大会が栃木県で開催され、当町は鬼怒川を利用したカヌー競技の会場となりました。

塩谷町老人クラブ連合会では、会員が中心となって参加者を沿道から出迎える「ウェルカム100」を行いました。100は100人で出迎えようという意味の数字です。10月8日、9日の2日間にわたって、老人クラブ会員、社会福祉協議会、身体障害者福祉会の関係者合計137名が参加しました。

当日は早朝6時から、会場へ続く沿道の約500メートルの区間に、等間隔で会員が並びました。一人一人が出迎えるの看板を手に持ち、選手たちの車が見える「がんばれー!」と声をかけながら見送りました。すると手を振りながら「ありがとございます!」と声を上げ、次々と選手たちの車が会場へ向かっていきました。2日間で、全国から集まった合計175台の車

を見送りました。出迎えられた選手たちからは「すごい、凄い、人が途切れない。」「これは頑張らないといけないですね。」「試合に向けて朝から元気が出てくる。嬉しい」といった感想をいただきました。後日その他からもたくさんのお礼の言葉をいただきました。

老人クラブの力が伝わった試みになったと思います。



# R5 関東甲信越静ブロック・リーダー研修会 報告

去る6月20日(火)～21日(水)新潟県新潟市において、関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が、16都県・指定都市等から192名が参加し、開催されました。

研修会初日は、村上光男関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会長のあいさつに続き、河野敦子全国老人クラブ連合会参事の基調報告及びパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、「明るい豊かな地域づくり」をテーマとして、石川義成新潟市中央区老人クラブ連合会会長をコ



参加された方々 右から

- 谷田部 敦 男氏 (さくら市)
- 三好 良 重氏 (矢板市受賞者)
- 佐藤 善 行氏 (下野市受賞者)
- 桶田 正 信 県老連会長
- 福地 富 雄氏 (小山)

ディネーターに、新潟市老連(南区老連/第一長生会、西蒲区/西川地区老人クラブ協議会)及び千葉県老連ベイシニア浦安、東京都老連青梅市新町末広高齢者クラブ長命会の4事例の発表がありました。

事例発表後のディスカッションでは、会場から活発な意見や質問があり、充実した研修会となりました。

二日目は、関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会長表彰の表彰式の後、恒例となっている「いきいきクラブ体操」、そして新潟市老連女性部会を中心となった数多くの「郷土芸能/演舞・演奏」が披露され、無事閉会となりました。

## 《パネルディスカッション》

パネルディスカッションでは、今後のクラブ活動のあり方を考えるための好事例が報告されましたので、概要をお伝えします。

### テーマ「明るい豊かな地域づくり」

#### ●事例報告①

魅力あるお茶の間活動を通して健康寿命の延伸

新潟市南区老連第一長生会 登石弘淑氏

・新潟県で取り組んでいる「地域のお茶の間」(サロン)を、月2回開催。健康に対する意識向上、孤独の解消と地域づくり

を目的としている。

・活動内容は、健康指導、園児・児童との交流、笑いヨガ、ゲーム、民謡等である。  
・活動の成果としては、「お茶の間」へ出かけることで身だしなみや生活のメリハリが見えてきた、検診受診率が向上した、認知症予防や生きがい感の充実につながったことなどである。

#### ●事例報告②

文化・レクリエーション活動

新潟市西蒲区西川地区老人クラブ協議会

会長 橋本佑治氏

・地区協議会は、単位クラブ数17クラブ、会員数653名で構成され、部会として「高砂学級」を設置し、文化教養の向上を目指している。

・「高砂学級」には、総合教室(スポーツ大会、講演会等)、ふれあい教室(学校等への出前授業等)、生きがい教室(スポーツ・文化・芸能・音楽・趣味等の16講座)があり、生きがい教室は、自由にいくつでも入ることができる。

#### ●事例報告③

スマホを使ったデジタル友愛訪問と

eスポーツ

ベイシニア浦安 会長 相原勇二氏

〔デジタル友愛訪問〕

地域コミュニケーションアプリを導入し、(1)役員間及び役員と会員間の迅速・適切な連絡、(2)見守り隊活動の効率化かつ充実(日常的デジタル友愛訪問)、(3)ヘルスケア(健康寿命の延伸)を構築し、地域内においてシニアクラブが担い手となって優しい社会づくりに取り組む。

【取組内容】

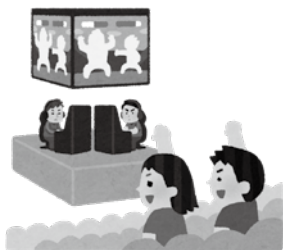
- ①複数グループLINEで行っている活動を当該アプリで統合
  - ②ITにできることはITで行い、基本の「自宅訪問」は、適切かつ効果的に実施
  - ③民生委員・地域ケアマネジャー等と情報を共有し、相互の負担軽減と効率化を図る《情報共有↓対象者の特定↓対象者の分担↓日常の見守り活動の充実》
- 〔eスポーツ〕
- ・令和4年度からeスポーツに取り組み、令和5年度は、体験会3回、健康ゲーム指導士養成講習会5回を開催予定。

●事例報告④

地域内他団体との積極的相互交流から

東京都青梅市長命会 会長 三ツ木清次郎氏

・自治会連合会との相互連携と協力関係の確立が最優先課題として活動を展開している。



- ・自治会や神社、小中学校、保育園、福祉施設等の行事へ積極的に参加している。
- ・コロナがきっかけで、クラブの広報紙を全自治会に配付している。
- ・活動の成果として、ゴルフ部・菊花愛好会・絵手紙の会の新設により、新規入会者が20名増となった。〔R3会員数207名〕

◎事例報告にもあったように、会員などのニーズや地域の実情を捉えて、様々な講座やサークルを立ち上げたことが、会員増につながったようである。

また、ベイシニア浦安が取り組んでいる「スマホを使ったデジタル友愛訪問とeスポーツ」については、これからのクラブ活動の展開を考える際、重要な視点であると感じた。

『送迎付き宿泊プラン』のパンフレット  
すぐにお送り致します！

お気軽に  
お電話ください

36ページの冊子  
+  
A4チラシ4枚

宿泊プラン 25本  
日帰プラン 14本

掲載  
しています



株式会社 旅らんど

〒320-0822 栃木県宇都宮市河原町7-5-508  
TEL 028-688-8322  
FAX 028-688-8323  
【営業時間】9:00~17:30 【定休日】土・日・祝祭日



令和5年度 関東甲信越静ブロック  
老人クラブ連絡協議会会長表彰受賞者

(敬称略)

前川 昭一 (佐野市)  
横山 和夫 (矢板市)  
大橋 良平 (壬生町)  
佐藤 善行 (下野市)  
三好 良重 (矢板市)  
薬師寺 嘉範 (那須塩原市)

受賞された皆様、  
誠におめでとうございました。

# シルバー人材センター

令和5年度

# 技能講習のご案内



受講料  
無料

**対象者**

- シルバー人材センターに令和6年3月までに入会し就業を希望する県内在住の60歳以上の方
- 職種転換を希望するシルバー会員若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員

## 技能講習一覧表

講習番号	講習名	開催日程	申込締切日	定員	会場
1	接遇・マナー	10/17(火)	10/2(月)	20	宇都宮市河内農業構造改善センター 宇都宮市上田原町249
2		11/21(火)	11/6(月)	20	大田原市シルバー人材センター 大田原市新富町3-8-10
4	学童保育支援	11/15(水) ~ 11/16(木)	10/31(火)	15	足利市シルバー人材センター 足利市東砂原後町1069-1
7	整枝・剪定	9/20(水) ~ 9/21(木)	9/5(火)	15	壬生町シルバー人材センター 下都賀郡壬生町大字壬生甲3844-2 シルバークラブプラザ内
8		10/12(木) ~ 10/13(金)	9/27(水)	15	日光市生きがいセンター 日光市今市1659-10
10	刈払機安全取扱	9/12(火) ~ 9/13(水)	8/28(月)	20	芳賀町生涯学習センター南高分館 芳賀郡芳賀町下高根沢2552
11		11/8(水) ~ 11/9(木)	10/24(火)	20	佐野市大橋ワークプラザ 佐野市大橋町3211
12	襖・障子張り	8/1(火) ~ 8/3(木)	7/17(月)	20	宇都宮市河内農業構造改善センター 宇都宮市上田原町249
13		9/5(火) ~ 9/7(木)	8/21(月)	20	真岡市シルバー人材センター 真岡市荒町111-1
14		9/26(火) ~ 9/28(木)	9/11(月)	20	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 栃木市入舟町6-8
15	ハウス クリーニング	7/27(木)	7/12(水)	15	シニアプラザ清流荘 大田原市黒羽田町401
16		10/4(水)	9/19(火)	15	鹿沼市シルバー人材センター 鹿沼市日吉町312-1

※ 各市町のシルバー人材センター及び栃木県シルバー人材センター連合会にパンフレット(申込書付き)を用意しておりますので、内容をご確認の上お申し込みください。また、栃木県シルバー人材センター連合会のホームページからもお申し込みいただけます。

※ 感染症や災害の発生等の非常時に実施が困難となった場合は、技能講習の日程・会場が変更または開催中止になることがあります。

また、申込人員が少人数の場合、講習を中止することがありますので、予めご了承ください。

※ 申込締切日を過ぎても応募者が定員に満たない場合は、募集期間を延長する場合があります。詳しくは、栃木県シルバー人材センター連合会へお問い合わせください。

シルバー人材センターに  
入会して、楽しく  
仕事をして  
みませんか!?

高齢者活躍人材確保育成事業



# あなたのお口は大丈夫!?

## 令和5年度市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会

6月15日(木)とちぎ健康の森大会議室において、令和5年度市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会に35名が参加し開催されました。

「人生100年時代」と言われる長寿化社会を迎え、今後自立して生きがいのある生活を続けるためには、元気で活動できる健康寿命を延ばすことが重要となってきます。そこで、健康寿命を延ばすカギとなるフレイル予防の取り組みが求められることから、今回の研修会は、「フレイル予防の3つの柱である「運動」「栄養」「社会参加」の、「栄養(食事と口の健康)」という観点からフレイル予防に関する理解を深め、今後のクラブ活動の充実及び健康長寿の延伸につながることを目的とした内容としました。

研修会では、栃木県歯科衛生士会の長谷規子講師による、『オーラルフレイルの予防と対策について』を

ご講話いただき、オーラルフレイル予防と対策における具体的な実践法を学ぶことで、今後の健康増進活動につながる有意義な研修会となりました。

研修内容は以下のとおりです。

### 『オーラルフレイルの予防と対策について』

栃木県歯科衛生士会

長谷規子氏



長谷規子氏

#### ◆オーラルフレイルとは?

- 口に関する「小さな衰え」を放っておくことや適切に対応しなかったことによる、口の機能の低下や食べる機能の障害のことである。(口の機能の虚弱)
- 口の小さな衰えが積み重なることで、オーラルフレイルになるが、自覚することにより、口のトレーニング等を行うことで改善することができ、健康状態に戻れる。

#### ◆オーラルフレイルの対策

- 口まわりの「小さな衰えを自分のこと」として、行動変容につなげることが、オーラルフレイル予防と対策の最初の一步である。まずは、自覚することが大切である。

#### ◆オーラルフレイルのセルフチェック

次の問診票でチェックしてみてください。



4点以上は危険性が高いです

### オーラルフレイルのスクリーニング問診票

質問事項	はい	いいえ
半年前と比べて、かたいものが食べにくくなった	2	
お茶や汁物でむせることがある	2	
義歯を使用している	2	
口の乾きが気になる	1	
半年前と比べて、外出の頻度が少なくなった	1	
さきいか・たくあんくらいの硬さの食べ物が噛める		1
1日2回以上は歯を磨く		1
1年に1回以上は歯科医院を受診している		1

合計点数	
0~2点	オーラルフレイルの危険性は低い
3点	オーラルフレイルの危険性あり
4点以上	オーラルフレイルの危険性が高い

合計 \_\_\_\_\_ 点

◆オーラルフレイルの予防・改善方法

・噛む力を元気に！

【舌のストレッチ】

よく噛むことによつて、唾液が増加し美味しく安全に食事をする事ができ、唾液は口の中を清潔にする。

①舌を「ベーツ」と前に出す（3回）

②出した舌を上下左右に動かす（3回）

（3回）

③舌をゆっくりと回しながら唇をなめる（3回）

・口のまわりの筋力アップ！

【あいうべ体操】

唇や頬の筋力をアップすることで、食べこぼしや発音の衰への改善につながる。日常生活での会話や歌も口の筋力を高める。

①口を「あー」と大きく開く

②口を「いー」と大きく横に広げる

③口を「うー」と強く前に突き出す

④舌を「べー」と突き出し下に伸ばす

※①～④の1セットを、1日30セット目標とする

・飲み込む力を元気に！

【食べる前の準備体操】

飲み込むために必要な筋力を鍛えると、食事中にむせる症状の改善につながる。

①「パパパ、タタタ、カカカ、ラララ」と、できるだけたくさん口ずさむ

②歌の歌詞をパ、タ、カ、ラに置き換えて歌う

※同時に身体も動かすと難易度が上がり効果的

◆日常生活で意識すること

・オーラルフレイルを自分ごととして理解すること。

・口まわりのささいな衰えは、近い将来に全身が衰えるサインであること。

・オーラルフレイルに早く気付き、口の体操を実践することが予防と対策につながる大切なこと。

その他、オーラルフレイルの評価一例として、滑舌テスト（パタカ発音）や唇とほほの体操を実践するなど、講話を通して、多くの方が口のささいな衰えに気付くことができました。と思います。

今回学んだ気軽にできる実践法を日常生活の中でも取り入れ、いくつになっても健康長寿で元気に過ごしましょう。



パタカラ体操の様子



きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

- ◆海水浴場まで約30m
- ◆カラオケサービス
- ◆客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆お風呂 天然温泉
- ◆宴会場 48畳(堀ごたつ)
- (加温、循環濾過方式)

- 常連のお客様の多い宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共にお楽しみください。
- エレベーターはありませんが、階段はきつくないです。

敬老会様(お一人様)

ご宴会時、お酒又はジュース  
どちらか1本サービス

1泊2日(2食) 11,000円(税込)より

〈茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町5番地〉

阿字ヶ浦 つるや旅館

TEL 029-265-8250  
FAX 029-265-5200

# 国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会 1泊2食プラン

平日、日曜から木曜日限定

(15名様以上) **11,800円** (税込)





おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共8品



写真は夕食時の料理です

## 7大特典

- ① 個室宴会場2時間無料サービス
- ② 宴会用小道具・衣装類、カラオケ無料貸し出し 
- ③ グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス
- ④ 飲み放題 2時間 1,600円(税込)
- ⑤ 宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑥ 観光バス送迎無料サービス
- ⑦ 近隣観光・名所ご案内付き 

### あんこう鍋・さしみ盛合せ

に変更するとき

(税込) 各**1,600円**増(1人あたり)



※当日出発は10:00頃、または12:30頃です。  
**(当日出発12:30は宿泊料金300円割引)**

★国営ひたち海浜公園まで車で5分  
★那珂湊おさかな市場まで車で8分

# 潮騒の宿

# 丸 徳

〒311-1202  
茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719

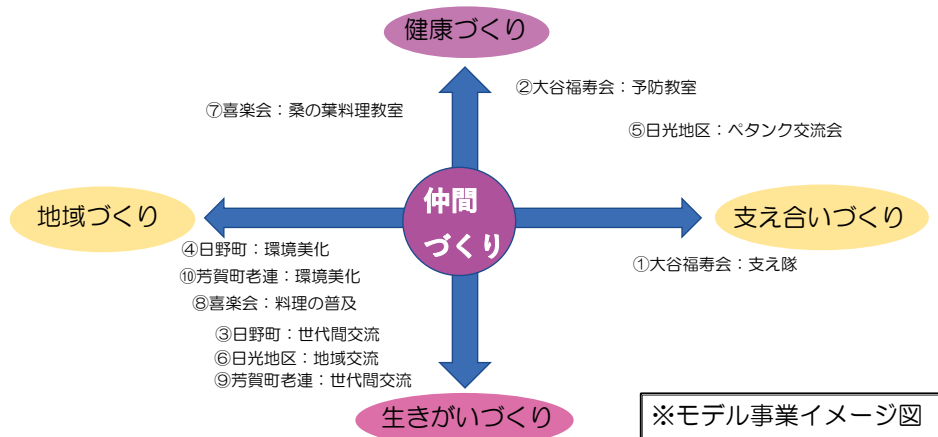
# 元気シニア 活躍応援情報

「元気シニア活躍推進モデル事業」の令和4年度における各クラブ等の活動内容及び令和5年度の新規申請見込み状況を紹介します。さらに「やってみっぺいちご隊」の募集強化月間のお知らせ及び「シニアセミナー」の開催予定をお伝えします。

## 1 「元気シニア活躍推進モデル事業」 令和4年度の実施状況

各クラブ等では、それぞれ各地域の特色を生かしながら元気に取り組んでいます。今回は、令和4年度の具体的な活動内容を紹介します。

NO	(市町名) 団体名	活動名	具体的な活動内容
1	(真岡市) 大谷福寿会	「高齢者が安心して元気に暮らせる地域づくり」 ～認知症とフレイル予防～	①【大谷支え隊活動】 ●毎月第1月曜日に高齢者宅を訪問し、支え合い活動を実施することで、地域共生社会の実現を図る。 ②【認知症予防・フレイル予防教室】 ●毎月第3土曜日に認知症予防のための、「脳トレーニング」や「英会話」「ターゲットゲーム」等を行い、会員の健康増進を図る。
2	(那須烏山市) 日野町いきいきクラブ	「日野町地区ふれあいコミュニティ活動」	③【世代間交流活動】 ●子ども会育成会や自治会等と連携し、休耕農地を活用した農作物の収穫や各種行事を通じ、地域コミュニティの連携強化を図る。 ④【環境美化活動】 ●公園や県道の花壇等に季節ごとの花を植え付け、これらの活動をSNS等で情報発信することにより、住民のコミュニティ活動への参加促進を図る。
3	(日光市) 日光地区連絡協議会	「みんなでペタンク！居場所づくりと世代間交流で元気にいきいき」	⑤【ペタンク交流会】 ●協議会主催の行事への参加が困難となってきた小来川地区へ出向いて、ペタンク交流会を開催するとともに居場所をつくり、クラブ活動の活性化を図る。 ⑥【地域交流活動】 ●居場所を拠点とした「蕎麦打ち」や「しもつかれ作り」等を通じ、子どもや障がい者等との交流を図り、地域貢献活動の促進を図る。
4	(小山市) 喜沢中部喜楽会	「作って！食べて！交流して！未来につなごう桑の葉料理」	⑦【桑の葉料理教室】 ●クラブ会員や地域住民を対象に「桑の葉料理教室」を開催することで、桑の葉料理の継承及び世代間交流の促進を図る。 ⑧【普及活動】 ●地域のお祭りやイベント時に桑の葉料理ブースを設けるほか、SNSや広報紙等を活用して、桑の葉料理の魅力の発信を図る。
5	(芳賀町) 芳賀町シニアクラブ連合会	「復活！シニアと子どもの交流で「みんなが元気！」」	⑨【世代間交流活動】 ●町内シニアクラブ会員と町内学童保育クラブ利用児童とで、グラウンド・ゴルフ、輪投げや昔遊び等を通じた交流を実施し、地域共生社会の促進を図る。 ⑩【環境美化活動】 ●町内3か所の小学校周辺において、「花壇づくり」及び「カーブミラーの清掃」を行うことで、地域貢献活動の推進を図る。



## 2 「元気シニア活躍推進モデル事業」 令和5年度の応募状況（5月末現在）

令和5年度の「元気シニア活躍推進モデル事業」を募集しており、5月末現在、5団体から計画書が届いています。

その内容は、「健康づくり」、「環境美化」、「世代間交流」、「趣味文化活動」、「友愛ボランティア活動」など各地域から多様な活動案が寄せられています。

## 3 「やってみっぺいちご隊」 募集強化月間のお知らせ



令和5年9月は  
募集強化月間!!

いちご隊のグッズが  
もらえるよ!



やってみっぺいちご隊の登録者数は、4,394名（令和5年5月末日）となりました。

この度、登録者数の3倍増を目指し、老人週間のある9月を募集強化月間として、集中的にPR活動を推進します。

生涯現役パワーで地域づくりに取り組みましょう!

多くの皆さんの申込みをお待ちしております。

### 申込み・お問い合わせ先

とちぎ生涯現役シニア応援センター（ぷらっと）

TEL 028-623-1291

FAX 028-621-4767

Eメール [shougaieneki-p@tochigirouren.or.jp](mailto:shougaieneki-p@tochigirouren.or.jp)

## 4 シニアセミナーの開催予定

シニアセミナーは、シニア世代の社会参加活動のきっかけづくりのため、自らに合った活動の探し方や活動に向けての心構えなどをテーマとして定期的を開催します。

今後は、令和5年9月・10月・11月にわたり3回の開催を予定しています。

詳しい内容は、「ぷらっと通信」LINE、チラシ、ホームページなどでお知らせします。



「ぷらっと通信」LINEの登録はこちらから



いきいき活動を  
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険で安心補償**

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。

〔資料請求受付期間〕【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで  
【賠償責任保険】随時受付中

2023年10月始期  
2024年4月始期版

**老人クラブ 傷害保険** (掛金・補償内容)

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、

他人にケガをさせた場合\*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません  
(複数口加入はできません)。\*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

① 保険始期月  
および保険期間

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2023年10月	2023年7月15日～9月15日まで	2023年10月1日午後4時から1年間
2024年4月	2024年1月15日～3月15日まで	2024年4月1日午後4時から1年間

② 掛金タイプと補償内容 [下記◆重要◆と併せてご確認ください]

タイプ	補償充実 24時間型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				活動型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。		
	掛金	12,000円/年 (2,600円)	8,000円/年 (1,700円)	5,000円/年 (1,600円)	3,500円/年 (600円)	1,000円/年	500円/年
補償内容 (保険金額)							
㊦ 死亡保険金(注2) (事故から180日以内)		432万円 (262万円)	277万円 (192万円)	270万円 (185万円)	185万円 (140万円)	85万円	45万円
㊧ 後遺障害保険金(注3) (事故から180日以内)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円	45万円
㊨ 入院保険金日額(注4) (事故から180日以内、30日限度)		6,600円 (2,600円)	3,700円 (1,700円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円	1,000円
㊩ 通院保険金日額 (事故から180日以内、30日限度)		4,100円 (1,500円)	2,200円 (900円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円	650円
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)	1億円限度				③ [クラブ活動中とは]		
地震・噴火・津波 危険補償	対象となる保険金 ㊦㊧㊨㊩(注5)				(1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催 する活動イベント」ならびに (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復 途上を含みます。 (4)事故証明者:単位クラブ関係者、参加した主催老連関係者		
熱中症危険補償	対象となる保険金 ㊦㊧㊨㊩(注5)						

◆重要◆

- ④(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- ⑤(注2)すでに支払った後遺障害保険金がある場合の死亡保険金は、すでに支払った金額を控除した残額となります。
- ⑥(注3)後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
- ⑦(注4)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- ⑧(注5)地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額は㊦死亡保険金、㊨入院保険金日額、㊩通院保険金日額の  
下段( )内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- ⑨(注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

**老人クラブ 賠償責任保険** (掛金・補償内容)

他人の物を壊したり、ケガをさせた時\*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償: 支払限度額1億円

\*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。



**公益財団法人 全国老人クラブ連合会** 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:00～17:00(火・水・木・金・土・日・祭日、年末年始)

加入申込書等、  
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ  
ご相談

先 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス [hoken@senior-ltd.com](mailto:hoken@senior-ltd.com)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】  
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・  
総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりませんが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2023年3月作成 22TC-102744

# お知らせコーナー

## ◆令和5年度の主な行事（7月～10月）

- 7/10(月) 県老連 広報部会(県老連事務局)
- 7/11(火)～13(木) 県老連ブロック別研修会(県南地区)  
(栃木市老人福祉センター「長寿園」)
- 7/19(水) 県老連 第3回正副会長会議(県老連事務局)
- 7/25(火)～27(木) 県老連ブロック別研修会(県北地区)  
(県シルバー大学校北校)
- 8/ 8(火)～10日(休) 第37回県老人クラブ会員作品展  
(宇都宮市文化会館展示室)
- 8/ 8(火) 第26回県老人クラブサークル活動発表大会  
(宇都宮市文化会館小ホール)
- 8/29(火) 第29回栃木県民福祉のつどい  
(とちぎ福祉プラザ 多目的ホール)
- 9/ 6(水) 第37回栃木県老人クラブ大会  
(宇都宮市文化会館小ホール)
- 9/15(金)～21日(休) 老人の日(老人週間)
- 9/20(水) 社会奉仕の日(全国一斉)(県内各地)  
県老連 女性リーダー研修会(健康の森内)
- 10/11(水) 県老連スポーツ大会  
(県総合運動公園多目的広場・投てき場)

## ◆販売品紹介

### 輪投げ用具の値上げと販売方法が変更になります

(令和5年8月1日～)

用具は「イトーキマルイ工業(株)」より直送し、クロネコヤマト便、代金引換でのお届けになります。

### 輪投げ用具料金は下記のとおり(送料・代引き手数料・消費税込)

- ・ケース付 16,900円 ケースなし 14,390円
- ・輪(1組9個) 5,600円 ・台 10,900円
- ・吸音マット 6,000円

輪、支柱、収納ケース等、小部品は、先にお振込みいただき、ご入金確認後郵送いたしますので、ご注文後、業者よりお電話いたします。(お振込手数料のご負担をお願いいたします)

輪投げ用具は令和3年10月からリニューアルされました。板面が青色に変更、本体が軽量化(角度や支柱、輪の仕様は従来型と変更なし)されました。

また、室内での騒音対策に「吸音マット」が新たに販売になり、「台」の単品販売も開始しました。

- 会員章 1個 1,000円
- 全老連創立60周年記念会員章 1個 1,000円
- シニア世代のみんなの歌集  
A5判 122ページ 定価550円(税込・送料別)  
※県老連で注文を受け東京の業者から送付されます。

## ◆全老連発行教材のご案内(価格については変更の場合あり)

- 老人クラブリーダー必携  
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
- 高齢者向け体力測定ハンドブック  
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
- 高齢者向け体力測定記録用手帳  
1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)
- 健康ウォーキングハンドブック  
1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)
- 健康ウォーキング手帳  
1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)
- いきいきクラブ体操関連教材

- ・DVD(映像)  
1枚 2,500円(送料込) / 2枚以上 2,200円×枚数(送料別)
- ・CD(音楽)  
1枚 1,050円(送料込) / 2枚以上 850円×枚数(送料別)

※ご注文、お問い合わせは、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお願いします。

電話：028-621-4787 / FAX：028-621-4767  
メール：tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp

# 難読クイズ!

暑い「夏」の季節になりました!ということで、クイズにしました。

★次の①～⑤の読み方をお答えください。

- ①紫陽花 ②甲虫 ③蜻蛉 ④旱 ⑤枇杷

★ハガキに解答①～⑤までの読み方と住所、氏名、所属クラブ名、電話番号を明記のうえ、県老連事務局までご応募ください。  
★正解者の中から抽選で5名の方に粗品を贈呈します。  
(読み方と当選結果は次号掲載)

## 応募先

〒320-8503

宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森2階  
栃木県老人クラブ連合会まで

## 第168号(4月10日発行)の答え

- ① 葦(すみれ) ② 薇(せんまい) ③ 蔭(わらび) ④ 撫子(なでしこ) ⑤ 躑躅(つじ)

ご応募をいただき、ありがとうございました。

応募総数20通、全問正解は18通でした。厳正に抽選をさせていただきました結果、次の5名の方に粗品をお送りいたします。

- ☆ 田野辺武夫さん(宇都宮市 古ざくら会)
- ☆ 近藤 菊江さん(定利市 八柄むつみ会)
- ☆ 太田智枝子さん(佐野市 寺中町亀峰会)
- ☆ 鈴木 道子さん(大田原市 下町第二いきいきクラブ)
- ☆ 藤井 陽子さん(塩谷町 長峰老人クラブ)

## 編集後記

◆本紙の発行に際して、長く広告を掲載していただきありがとうございます。更に内容の充実発展を目標に紙面づくりにしてまいりますので、何とぞ末長きご支援をお願い申し上げます。

◆令和3年度から2年間県老連会長を務めていた前川昭一氏が会長職を退任されました。他にも8名の理事及び監事、9名の評議員、6名の女性委員が退任されました。前川・前会長はじめ退任された皆様には大変お世話になりました。  
★本紙巻頭にご挨拶を掲載させていただきましたが、新会長に桶田正信氏(宇都宮市老連会長)が選任されました。老人クラブを取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、桶田新会長を中心として力を合わせて老人クラブの将来に光りを見いだしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。(海)



編集  
発行

一般財団法人  
栃木県老人クラブ連合会

桶田  
正信

宇都宮市駒生町三三七―一「とちぎ健康の森」内

電話〇二八(六二二)四七八七

FAX〇二八(六二二)四七六七



# 有限会社飛行船 SDGs宣言

宣言日 2022年5月20日  
宣言者 代表取締役 桶田 正信

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて、豊かな未来の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 環境

事業活動のあらゆる領域で、環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・耕作放棄地の畑への再生と収穫物の被災地への提供
- ・スローガンであるごみゼロの実現
- ・廃棄物削減やリサイクルの促進



### 製品・サービス

幅広いネットワークを活かし、地域企業や社会の課題解決につながる製品・サービスの提供に努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・アフターサービスの充実によるリユースの促進
- ・環境に配慮した木のパレットを活用
- ・自社製品に関わるリスクの洗い出し



### 社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・東日本大震災の復興支援の継続
- ・飛行船ファームを活用した青少年育成・就労支援
- ・栃木県内の児童養護施設や子ども食堂への野菜の無償提供



### 人権・労働

労働災害の防止を徹底し、社員が安心して働ける職場環境を整備します。

＜具体的な取り組み＞

- ・年齢にかかわらず、高齢者も積極採用
- ・社員に対する就業規則の周知徹底
- ・月1回の防災訓練等による、安全な労働環境の整備



・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。



本社（飛行船マルシェ・三陸物産店）

栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4  
TEL 028-649-0180

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています

